

看護部門のための 人材育成ビジョンに基づく効果的な研修構築の手法

□日時：平成30年 9月29日（土）10:00～16:00（5H）

□講師：大手前大学 総合文学部
准教授 笠松 由利氏

□会場：本会関西本部内 専用教室（下記案内図参照）
大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル内

□主催：一般社団法人 日本経営協会

□開催にあたって

全ての看護師に共通する看護実践能力の開発や評価のために、多くの医療機関で臨床ラダーの導入が進んでおります。しかし、ラダーを導入したものの管理や評価が難しく、またどのように自院に即して活用すればよいかわからない、という教育ご担当者様も多いのではないのでしょうか。

本セミナーでは、看護師の能力開発や看護部門の組織活性化につながる人材ビジョンや教育研修とは何か、看護部門の教育研修・人材開発に従事してきた講師の経験を踏まえて解説いたします。その上で、臨床ラダーを研修に活用することの有効性を考えながら自院独自の人材育成ビジョンを検討する重要性を示し、教育・研修を体系的に構築するための手法を、グループワークを通して学んでいただきます。

□対象 ●看護部門の師長、教育ご担当者様

講師紹介

大手前大学 総合文学部
准教授 笠松 由利氏

大学病院に就職し、病棟主任、病棟師長を経験。師長時代に経営学を学んだところ、管理のおもしろさに気付き、神戸市看護大学大学院へ進学。『管理においては、人育てが最優先』と考えており、大学院ではキャリア開発を専攻している。

神戸市看護大学大学院修士課程を卒業し、現在は同大学院博士後期課程に在籍中。兵庫医科大学病院 看護部教育担当次長を経て大学教員となり、教育の楽しさを多くの人に知ってもらいたいという夢を追っている。

■ 申込要領 ■

参加料： （1名につき）	参加料	消費税	合計
本会会員	21,000円	1,680円	22,680円
一般	24,000円	1,920円	25,920円

申込方法：裏面の参加申込書に必要事項を記入のうえ、郵送又はFAXにて下記へお申込みください。追って、参加料と振込口座名を記載した請求書をご派遣責任者までお送りします。参加料は開催の3営業日前までに必ずお振込みください。（経理処理の都合等にて遅れる場合にはご一報ください）

- 領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。
- 電話では、ご予約のみ承ります。（後日、必ず申込書をご送付ください）
- 振込み手数料は貴社（団体）にてご負担ください。

キャンセルについて

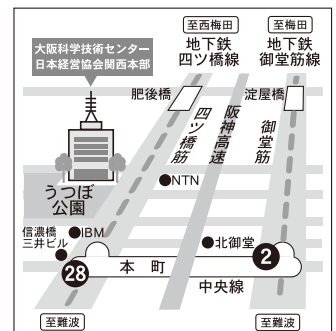
開催日の3営業日前からは受講料（税込）の30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日まで連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

その他：●教材は原則として当日お渡しいたします。
●ご参加者が定員を超えた場合や（講師と）同業の方からのお申込みはお断りする場合があります。
●録音・録画・写真撮影は原則としてお断りいたします。
●参加者が少人数の場合、中止もしくは延期させていただく場合がございます。中止の場合は、ご入金いただいた参加料を全額返金いたします。

お申込・お問合せ先：一般社団法人 日本経営協会 関西本部 企画研修グループ 担当：田中

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階 URL <http://www.noma.or.jp/kansai/>
TEL 06(6443)6962(ダイヤルイン) FAX 06(6441)4319 E-mail ksosaka@noma.or.jp

< 会場案内図 >



□プログラム

1. 教育研修とは何か？

- (1) 教育研修の昔と今
- (2) 研修内製化の時代
- (3) 組織文化の継承の重要性

2. クリニカルラダーのメリット・デメリットを考える

- (1) 統一できること、できないこと
- (2) 発祥国アメリカのクリニカルラダーはどんなだろう？
- (3) クリニカルラダーの活用方法を考えよう

3. 組織の人材育成ビジョン

- (1) ラダーを上げるための研修になっていないか？
- (2) 組織の人材育成ビジョンはあるか？
- (3) 必要なのは人材育成ビジョンに基づく研修

4. こんな研修あったらいいな！

- (1) インストラクショナルデザインって何？
- (2) ワクワクする研修を組み立てよう！

5. プレゼンテーションとまとめ

- (1) 各グループのプレゼンテーション
- (2) まとめ

※当日は、自院の教育ラダーをご持参ください

□担当講師より

皆さんの施設では、研修での学びが実践で活用されているでしょうか？研修のゴールは、「学んだことを実践で活用する」ことですが、これが上手いかわないと困っていらっしゃる病院はないでしょうか？

クリニカルラダーに基づく研修企画の有効性、研修と病院の人材育成ビジョンとの関連、研修体系の構築方法について、一緒に考えてみませんか？

※出張研修も承っております。裏面のお申込先までお問い合わせ下さい。

(2)

FAX (06)6441-4319 一般社団法人 日本経営協会・関西本部企画研修グループ (田中) 宛

NOMA 「人材育成ビジョンに基づく効果的な研修構築の手法」参加申込書 (1262)		H30.9/29 22,680/25,920	
(フリガナ) 病院名：	TEL () -	病床数：	床
	FAX () -	ご派遣責任者：	
(フリガナ) (〒) 所在地：	所属・役職：		
参加者氏名	所属・役職名	ご経験年数	●お支払い方法 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> その他 通信欄 〓 ご請求先 (ご担当) _____ (ご所属)
(フリガナ)		年 月	
(フリガナ)		年 月	
(フリガナ)		年 月	
※Eメールで本会セミナー情報をご案内いたしますので、アドレスをご記入ください。 []			

参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナー・イベントなど本会事業のご案内 なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。—— □ 不要